

『吉野川水系特定緊急砂防事業』 起工式

平成30年7月豪雨により多数の土砂災害をうけた吉野川上流域において、本年度より「吉野川水系特定緊急砂防事業」実施しています。事業の着手にあたり、『吉野川水系特定緊急砂防事業起工式』を高知県大豊町において開催しました。



初ぐわの様子

【式典概要】

- 開催日時
令和元年5月26日(日) 10:00~11:00
- 開催場所
大豊町農工センター 4階 文化ホール
- 出席者
国会議員、町村長、県・市町村議会議員、国土交通省、高知県、地元関係者 ほか 約60名
- プログラム概要
式辞、挨拶、事業概要説明、初ぐわ ほか

【吉野川水系特定緊急砂防事業の概要】

- 対象地域
たらかわがわ
立川川（高知県大豊町）
なめかわ
行川、栗ノ木川（同本山町）
- 事業開始
令和元年度
- 事業内容
砂防堰堤5基 ※今後変更の場合あり

【来賓祝辞】



中谷 元
衆議院議員



石田 祝穂
衆議院議員



高野 光二郎
参議院議員

【式辞・挨拶】



平井 秀輝
四国地方整備局長



岩崎 憲郎
大豊町長



細川 博司
本山町長

【事業概要説明】



星野 久史
四国山地砂防事務所長



会場の様子

- 出席の議員からは、「将来を見据えた砂防の整備が重要」と期待の言葉をいただきました。
- 整備局長からは、「抜本的な対策に関係機関共同で取り組んでいく」との決意がありました。
- ◎本起工式を皮切りに、地域の1日も早い復旧・復興のため事業を推進していきます。